

～レースレポート TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge～

2025 年 Rd. 2 三好



2025 年シーズンが始まりました！
今年も応援よろしくお願いします

TOYOTA GAZOO Racing
Rally challenge

2025/4/5(土)～2025/4/6(日)

徳島県三好市

■大会概要

日程: 2025/4/5 (土)～4/6(日)

場所: 徳島県三好市

総走行距離: 42.46km

■スペシャルステージ設定

SS1: 0.49km SS 順位 2 位

SS2: 2.00km SS 順位 N/A

SS3: 1.96km SS 順位 4 位

SS4: 0.49km SS 順位 4 位

SS5: 2.00km SS 順位 4 位

SS6: 1.96km SS 順位 1 位

■リザルト C-2(Challenge): Vitz 1,500cc 総合 4 位/6 台

143	関屋 龍一	山口 大輝	茶畑のBFA YH Vitz
142	工藤 恭二	藤村 保	MUCCOLE91 ヴィッツ
146	中島 一輝	高井 龍之介	タカイトナカジマのヴィッツ
144	大野 秀昭	神田 亜季	GLW Racing 1st Vitz
147	笹又 港生	澤村 あおい	NTP NAVUL Vitz
145	堀部 直樹	藤佳あやら	Moty'sあやらリーODヴィッツ

ダイジェスト

4/5～4/6 に徳島県にて開催された TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 第 2 戦 三好に GLW レーシングチームが参戦しました！

前回の沖縄戦に参戦していない GLW としては、ここ三好が 2025 年シーズンの初戦であり、今シーズン全体の行方を占う重要な一戦となりました。

昨シーズンのチーム内ポイントがより高かったドライバー大野秀昭、コ・ドライバー神田亜季の体制で臨んだ今大会は出走台数が少ないこともあり、どうにか表彰台圏内を狙いたところでしたが、残念ながら

クラス内 6 台出走の中 4 位という結果に終わりました。

祖谷そばで有名な三好市祖谷地域は、国の重要無形民俗文化財にも指定される神代踊りが現代にも伝承される地としても知られています。レース当日のセレモニアルスタートでは、その神代踊りの要を成す法螺貝を地元の方が吹いて応援してくださいました。淡いピンクに色づく桜並木のリエゾン区間を通り抜けた後の最初の SS1 では、多少のミスはあったものの 49.1 秒とクラス内 2 位の好タイムを叩き出し、以降の SS での躍進に期待が持てる展開で始まりました。

直後の SS2 は前方の車両がクラッシュしてしまいキャンセルになった影響により、C-2 クラスを含むほぼ全ての車両が同タイムでの記録となりました。昨年からラリーチャレンジに参戦してはいるものの、このような状況に遭遇すると改めてラリーをやっている感に浸れます。



ところが気を取り直して出走した SS3 では、トップから 4.1 秒落ちのクラス内 4 位の結果に沈んでしまいます。ドライバー・コドライバーの息は合ってきてはいましたが、ドライバー大野自ら「乗れていなかった」と認めるほど、大野がマシンの限界を引き出す走りができいてませんでした。

今年の最終戦であった豊田 Rd.での競技を最後に、エンジンやデフを交換して心機一転参戦した今シーズンの初戦でしたが、林道における新しい部品への対応の難しさを感じる SS 区間でした。

SS3 でのタイムロスにより、午前中終了時点でクラス内 4 位という展開で後半のレースを迎えます。

続くパーク内の SS4 ではグラベル路の感覚を掴み途中まで良いペースで走っていましたが、最後の最後でアンダーを出してしまい、結局 SS1 の数字を下回る数字でフィニッシュ。こちらもクラス内 4 位に終わりました。

次の SS5 でも上手く乗り切れずクラス内 4 位でフィニッシュし、この時点でトップから 10 秒近く離され非常に苦しい展開となります。



今シーズン全体のリズムをもたらしたい最後の SS6 は、順位が上がらずとも良い結果を残したい本日最後の SS 区間でした。路面が綺麗で見えないコーナーが少なく中速コーナーが多めの本 SS 区間では、ドラ・コドラの呼吸とともに、如何にスピードを落とさずに各コーナーを攻略するかが鍵となりました。午前中にアンダーを出してしまったコーナーも難なく攻略し、また一台コース内で停車してしまっている車両がありましたが、動揺してスピードを落とすことなく横を全速で駆け抜けました。そして SS6 区間の結果はクラス内 1 位！

コンマ 9 秒以内に全ライバル車両が入るハイレベルな戦いとなり、この結果によって順位がジャンプアップすることはありませんでしたが、最後に大野が漢を見せた形となりました。最終的に表彰台に上がることはできなかったものの、ラリーチャレ参戦 2 年目となりいわゆる「ラリーあるある」にも慣れはじめ、その経験値が最後の SS6 でのクラス内トップに繋がったことを実感できたラウンドでした。



今シーズンはドライバー 2 名、コ・ドライバー 2 名体制で回していく予定です。今シーズンも応援よろしくお願いいたします！

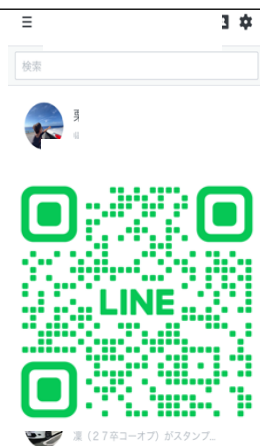
P.S. GLW レーシングチームにインドネシア人エンジニアのスタラが加入しました！



各種 SNS やっています！

公式 LINE

候補者との主要連絡手段



YouTube

日本語 8 割・英語 1 割・ベトナム語 1 割



Facebook

主に海外からの需要



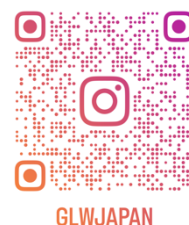
Linkedin

海外向け情報発信・採用



Instagram

リール投稿してます！



GLW について

GLW は、モビリティ業界において専門技術サービスを提供するビジネスソリューション企業です。

社員一人ひとりの持つ技術力を武器に、受託開発や技術コンサルティング、エンジニア派遣サービスを展開しています。創業4年目の若い会社ですが、社員数は既に90人を超えており、日本中の自動車メーカーおよびサプライヤーの設計開発業務を支えています。

社員構成上の特徴は、外国籍社員の割合が7割以上である点です。豊かなダイバーシティと技術力の掛け算で、日本のモビリティ業界を変革に導きます。

<メディアからのお問合せ先>

株式会社 GLW 海外戦略部/人事部 シニアリーダー 杉浦 真吾

TEL: 045-900-8393 E-mail: newg-recruit@glw.co.jp

